



平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成30年2月5日

上場会社名 日本パーカライジング株式会社
 コード番号 4095 URL <http://www.parker.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

(氏名) 佐藤 乾太郎
 (氏名) 田村 裕保

TEL 03-3278-4333

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	83,433	9.3	14,103	18.8	16,690	26.7	10,403	24.5
29年3月期第3四半期	76,351	△1.6	11,875	3.5	13,169	0.1	8,353	2.6

(注)包括利益 30年3月期第3四半期 18,484百万円 (242.6%) 29年3月期第3四半期 5,395百万円 (5.1%)

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
30年3月期第3四半期	85.74	—	—	—
29年3月期第3四半期	67.37	—	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	円	百万円	円	%	円	銭	
30年3月期第3四半期	212,643	—	161,781	—	64.5	1,130.64	—	
29年3月期	197,260	—	146,502	—	62.5	1,016.20	—	

(参考)自己資本 30年3月期第3四半期 137,182百万円 29年3月期 123,297百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円	銭	円	銭	円
29年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
30年3月期	—	10.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年 3月期の連結業績予想(平成29年 4月 1日～平成30年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	110,000	0.4	17,000	0.4	19,500	3.8	11,400	△6.8	93.96	—

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期3Q	132,604,524 株	29年3月期	132,604,524 株
② 期末自己株式数	30年3月期3Q	11,272,188 株	29年3月期	11,272,603 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期3Q	121,335,199 株	29年3月期3Q	123,996,427 株

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等)	9
3. 補足情報	11
(1) 四半期毎の業績の推移(連結)	11
(2) 報告セグメントの所在地別売上高及び利益又は損失の金額に関する情報	12
(3) 四半期毎の業績の推移(提出会社個別)	13

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(平成29年4月1日から平成29年12月31日まで)における世界経済は、米国の政策動向や東アジアの地政学的リスクの高まりなど依然として先行き不透明な状況が続くものの、米国では景気の着実な回復が続き、欧州、アジアでも堅調に推移いたしました。また、国内経済においても、企業収益や雇用環境の改善などを背景に個人消費も底堅く、引き続き緩やかな回復基調で推移いたしました。

当社グループを取り巻く事業環境は、主要な供給先であります自動車業界では、国内の自動車生産は引き続き回復基調にあり、海外を含め総じて堅調に推移いたしました。もう一つの柱である鉄鋼業界では、中国の鋼材輸出の減少を背景に海外鋼材需要は堅調に推移し、国内においても建設業界をはじめとする旺盛な鋼材需要に支えられ、鉄鋼市況の回復傾向は鮮明になってきました。

このような状況において当社グループでは、当連結会計年度を2年目とする第2次中期経営計画のもと、ユーザーの求める高品質、低コストに繋がる高付加価値技術の提供に努め顧客満足度の向上を図るとともに、米国、メキシコ、中国、タイなどを中心に生産設備の増強を図るなど、海外事業の強化に取り組んでまいりました。さらには将来の市場優位性を確保するべく、コア技術の創出を目指し基礎研究を強化するなど、研究開発活動にも注力しております。

この結果、当第3四半期の連結業績は次の通りとなりました。

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益
当第3四半期累計期間 (平成30年3月期)	83,433	14,103	16,690	10,403
前第3四半期累計期間 (平成29年3月期)	76,351	11,875	13,169	8,353
増減金額	7,081	2,227	3,521	2,049
増減率	9.3%	18.8%	26.7%	24.5%

売上高は83,433百万円と前第3四半期連結累計期間(以下、前期)に比べ7,081百万円(9.3%)の増収となりました。国内外において薬品事業、加工事業ともに比較的好調に推移いたしました。検収時期の影響を受ける装置事業の増収もあり、第2四半期に比べ増収幅は拡大いたしました。四半期毎の売上高は、第1四半期25,641百万円、第2四半期27,824百万円、第3四半期29,967百万円で推移しております。事業の種類別セグメント毎の売上高は、薬品事業が6.4%、装置事業が8.4%、加工事業が12.8%、その他が8.9%の増収で推移しております。また、地域別セグメントは、国内が3.9%、アジアが21.3%、欧米が7.1%の増収で推移しております。

(セグメントの増減率は外部顧客売上高を基礎としております。)

営業利益は14,103百万円と前期に比べ2,227百万円(18.8%)の増益となりました。国内外の加工事業の拡大により、売上総利益は32,721百万円と3,019百万円(10.2%)の増益となり、一方、**販売費及び一般管理費**が18,618百万円と792百万円(4.4%)増加いたしました。この内訳は人件費が6.2%、経費が2.0%増加いたしました。

経常利益は16,690百万円と前期に比べ3,521百万円(26.7%)の増益となりました。**営業外の収支**は前期は為替差損が674百万円計上された一方、当期は為替差益が312百万円計上されたことなどにより2,587百万円の収入となり、前期に比べ1,293百万円増加いたしました。この結果、当第3四半期連結累計期間の**総資産経常利益率(ROA)**は8.1%(年換算10.8%)と前期に比べ1.1ポイント増加いたしました。

親会社株主に帰属する四半期純利益は10,403百万円と前期に比べ2,049百万円(24.5%)の増益となりました。この結果、当第3四半期連結累計期間の**自己資本利益率(ROE)**は8.0%(年換算10.7%)と前期に比べ0.8ポイント増加いたしました。第3四半期としては売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益とも過去最高となりました。

【為替の影響額】

当期の為替換算レートは、中国元、メキシコペソなど一部の通貨が円高になりましたが、全体としては円安にシフトしております。海外業績の換算による損益計算書に与える影響額は、売上高で1,031百万円程度の増収、営業利益で185百万円程度の増益となっております。

【事業の種類別セグメントの概況】

(単位：百万円)

報告セグメント	外部顧客に対する売上高				セグメント利益（営業利益）			
	前第3四 半期累計	当第3四 半期累計	増減額	増減率	前第3四 半期累計	当第3四 半期累計	増減額	増減率
薬品事業	32,303	34,363	2,059	6.4%	6,843	7,418	574	8.4%
装置事業	11,465	12,427	962	8.4%	489	781	291	59.6%
加工事業	29,486	33,270	3,784	12.8%	5,290	6,722	1,431	27.1%
その他	3,096	3,371	275	8.9%	214	144	△69	△32.3%
調整額（消去）	—	—	—	—	△962	△964	△1	—
連結損益計算書計上額	76,351	83,433	7,081	9.3%	11,875	14,103	2,227	18.8%

① 薬品事業

外部顧客に対する売上高は34,363百万円と前期に比べ2,059百万円（6.4%）の増収となり、営業利益は7,418百万円と574百万円（8.4%）の増益となりました。当事業部門は、金属などの表面に耐食性、耐摩耗性、潤滑性など機能性向上を目的とする化成皮膜を施し、素材の付加価値を高める薬剤などを中心に製造・販売しております。国内では自動車生産の回復と鋼材需要の増加により、金属表面処理剤の販売が比較的堅調に推移いたしました。海外では米国は低調に推移しているものの、中国、タイ、インドなどアジアで売上を拡大しており、営業利益も増益で推移いたしました。

② 装置事業

外部顧客に対する売上高は12,427百万円と前期に比べ962百万円（8.4%）の増収となり、営業利益は781百万円と291百万円（59.6%）の増益となりました。当事業部門は、輸送機器業界を中心に前処理設備及び塗装設備や粉体塗装設備などを製造・販売しております。中国において自動車メーカーの設備需要が伸びており、増収増益で推移いたしました。

③ 加工事業

外部顧客に対する売上高は33,270百万円と前期に比べ3,784百万円（12.8%）の増収となり、営業利益は6,722百万円と1,431百万円（27.1%）の増益となりました。当事業部門は、熱処理加工、防錆加工、めっき処理などの表面処理の加工サービスを提供しております。国内では自動車部品や建機・油圧部品における加工処理の旺盛な需要に引き続き支えられ、比較的好調に推移いたしました。また、海外でもタイ、中国を中心にすべての地域において増収で推移しております。

④ その他

外部顧客に対する売上高は3,371百万円と前期に比べ275百万円（8.9%）の増収となり、営業利益は144百万円と△69百万円（△32.3%）の減益となりました。当事業部門は、国内を中心に、ビルメンテナンス事業、運送事業、太陽光発電事業などを営んでおります。

【投資情報】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間	当第3四半期連結累計期間
減価償却費（有形固定資産）	3,568	3,865
設備投資額（有形固定資産）	5,756	5,829
研究開発費	1,705	1,728
有利子負債	3,026	2,745

(2) 財政状態に関する説明

資産合計は、前連結会計年度末と比較し 15,382 百万円増加し 212,643 百万円となりました。主な増減といたしましては、流動資産では受取手形及び売掛金が 2,690 百万円、未成工事支出金などによりたな卸資産が 1,402 百万円、前渡金などにより流動資産その他が 1,256 百万円それぞれ増加いたしました。固定資産では有形固定資産が 2,020 百万円、投資有価証券の時価の上昇などにより投資その他の資産が 7,691 百万円増加いたしました。

負債合計は、前連結会計年度末と比較し 103 百万円増加し 50,862 百万円となりました。主な増減といたしましては、流動負債では未払法人税等が△1,515 百万円、賞与引当金が△1,248 百万円それぞれ減少した一方で前受金などにより流動負債その他が 1,215 百万円増加いたしました。固定負債では繰延税金負債などにより固定負債その他が 1,903 百万円増加いたしました。

非支配株主持分を含めた**純資産合計**は、前連結会計年度末と比較し 15,278 百万円増加し 161,781 百万円となりました。主な増減といたしましては、利益剰余金が 7,930 百万円、その他有価証券評価差額金の増加などにより、その他の包括利益累計額が 5,726 百万円増加いたしました。

以上の結果、自己資本比率は 64.5%と前連結会計年度末と比較し 2.0 ポイント増加するとともに、1 株当たり純資産は 1,130 円 64 銭と 114 円 44 銭増加いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成 30 年 3 月期の業績予想につきましては、当第 3 四半期累計期間の業績は計画を上回るペースで推移しており予想値を上回ることが見込まれますが、平成 29 年 5 月 15 日に発表いたしました業績予想の数値を変更しておりません。

【通期連結業績（平成 30 年 3 月期）の見通し】

(単位：百万円)

	平成 30 年 3 月期 (予想)	前期比	進捗率 (第 3 四半期)
売 上 高	110,000	0.4%	75.8%
営 業 利 益	17,000	0.4%	83.0%
経 常 利 益	19,500	3.8%	85.6%
親会社株主に帰属する当期純利益	11,400	△6.8%	91.3%

(通期予想は、現時点の入手可能な情報に基づき判断したものであり、経済情勢の変化、市場の動向、為替レートの変動などにより乖離する可能性があります。)

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	45,400	46,177
受取手形及び売掛金	35,879	38,570
有価証券	3,195	2,629
商品及び製品	2,441	2,506
仕掛品	2,027	3,389
原材料及び貯蔵品	4,463	4,439
その他	3,768	5,024
貸倒引当金	△155	△162
流動資産合計	97,021	102,575
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	17,559	20,109
土地	15,660	15,733
その他(純額)	22,573	21,969
有形固定資産合計	55,792	57,812
無形固定資産	1,186	1,303
投資その他の資産		
投資有価証券	32,586	40,254
退職給付に係る資産	-	102
その他	10,772	10,690
貸倒引当金	△98	△96
投資その他の資産合計	43,260	50,951
固定資産合計	100,238	110,068
資産合計	197,260	212,643
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,817	17,819
1年内返済予定の長期借入金	831	1,031
未払法人税等	2,965	1,450
賞与引当金	2,564	1,315
その他	9,382	10,598
流動負債合計	33,562	32,215
固定負債		
長期借入金	2,374	1,697
退職給付に係る負債	9,107	9,331
その他	5,714	7,618
固定負債合計	17,196	18,646
負債合計	50,758	50,862

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,560	4,560
資本剰余金	4,070	4,290
利益剰余金	112,207	120,137
自己株式	△7,546	△7,539
株主資本合計	113,291	121,449
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	9,439	14,737
繰延ヘッジ損益	3	3
為替換算調整勘定	643	1,059
退職給付に係る調整累計額	△79	△66
その他の包括利益累計額合計	10,006	15,733
非支配株主持分	23,204	24,598
純資産合計	146,502	161,781
負債純資産合計	197,260	212,643

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	76,351	83,433
売上原価	46,650	50,711
売上総利益	29,701	32,721
販売費及び一般管理費	17,826	18,618
営業利益	11,875	14,103
営業外収益		
受取利息	172	159
受取配当金	526	556
受取賃貸料	261	302
持分法による投資利益	742	917
為替差益	-	312
その他	480	564
営業外収益合計	2,183	2,813
営業外費用		
支払利息	60	34
為替差損	674	-
その他	153	191
営業外費用合計	889	225
経常利益	13,169	16,690
特別利益		
固定資産売却益	8	20
投資有価証券償還益	39	70
特別利益合計	48	90
特別損失		
固定資産除却損	62	75
環境対策費	-	14
その他	3	10
特別損失合計	65	100
税金等調整前四半期純利益	13,151	16,680
法人税等	3,599	4,337
四半期純利益	9,552	12,342
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,198	1,938
親会社株主に帰属する四半期純利益	8,353	10,403

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
四半期純利益	9,552	12,342
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,809	5,300
為替換算調整勘定	△6,114	663
退職給付に係る調整額	6	13
持分法適用会社に対する持分相当額	△858	164
その他の包括利益合計	△4,157	6,141
四半期包括利益	5,395	18,484
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	5,903	16,130
非支配株主に係る四半期包括利益	△507	2,353

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	薬品事業	装置事業	加工事業	計				
売上高								
(1)外部顧客に対する 売上高	32,303	11,465	29,486	73,255	3,096	76,351	—	76,351
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	896	477	23	1,397	817	2,215	△2,215	—
計	33,200	11,943	29,509	74,653	3,913	78,566	△2,215	76,351
セグメント利益	6,843	489	5,290	12,623	214	12,838	△962	11,875

- (注) 1. 「その他」は、報告セグメントに含まれない区分であり、ビルメンテナンス事業、運送事業、太陽光発電事業などを含んでおります。
2. セグメント利益の調整額△962百万円には、セグメント間取引消去228百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,191百万円が含まれております。なお、全社費用は、各報告セグメントに帰属しない一般管理費及び技術研究費であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注3)
	薬品事業	装置事業	加工事業	計				
売上高								
(1)外部顧客に対する 売上高	34,363	12,427	33,270	80,061	3,371	83,433	—	83,433
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	906	356	46	1,309	864	2,173	△2,173	—
計	35,269	12,784	33,317	81,371	4,235	85,606	△2,173	83,433
セグメント利益	7,418	781	6,722	14,922	144	15,067	△964	14,103

- (注) 1. 「その他」は、報告セグメントに含まれない区分であり、ビルメンテナンス事業、運送事業、太陽光発電事業などを含んでおります。
2. セグメント利益の調整額△964百万円には、セグメント間取引消去262百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△1,226百万円が含まれております。なお、全社費用は、各報告セグメントに帰属しない一般管理費及び技術研究費であります。
3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 補足情報

(1) 四半期毎の業績の推移(連結)

平成30年3月期(連結)

(単位:百万円)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通算
	29年4月～29年6月	29年7月～29年9月	29年10月～29年12月	30年1月～30年3月	29年4月～30年3月
売上高	25,641	27,824	29,967		83,433
売上総利益	10,521	10,588	11,611		32,721
営業利益	4,331	4,331	5,439		14,103
経常利益	5,094	5,298	6,297		16,690
税金等調整前当期純利益	5,100	5,275	6,303		16,680
親会社株主に帰属する当期純利益	2,955	3,414	4,033		10,403
総資産	197,553	205,763	212,643		—
純資産	149,106	155,844	161,781		—

平成29年3月期(連結)

(単位:百万円)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通算
	28年4月～28年6月	28年7月～28年9月	28年10月～28年12月	29年1月～29年3月	28年4月～29年3月
売上高	24,714	25,784	25,853	33,217	109,569
売上総利益	9,603	9,874	10,223	11,574	41,275
営業利益	3,794	3,691	4,389	5,059	16,934
経常利益	3,868	3,865	5,434	5,610	18,779
税金等調整前当期純利益	3,844	3,828	5,479	6,641	19,793
親会社株主に帰属する当期純利益	2,327	2,424	3,602	3,874	12,228
総資産	183,478	184,466	188,604	197,260	—
純資産	136,265	135,991	137,483	146,502	—

平成28年3月期(連結)

(単位:百万円)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通算
	27年4月～27年6月	27年7月～27年9月	27年10月～27年12月	28年1月～28年3月	27年4月～28年3月
売上高	24,045	27,806	25,703	31,508	109,063
売上総利益	9,163	10,121	10,190	10,960	40,436
営業利益	3,252	4,044	4,174	4,294	15,766
経常利益	3,795	4,736	4,617	4,771	17,921
税金等調整前当期純利益	3,719	4,774	4,674	4,732	17,900
親会社株主に帰属する当期純利益	2,192	2,880	3,071	2,176	10,320
総資産	189,568	190,325	193,078	189,377	—
純資産	138,128	138,640	139,251	137,890	—

(2) 報告セグメントの所在地別売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

報告セグメント		売上高				セグメント利益(又は損失)			
		前第3四 半期連結 累計期間	当第3四 半期連結 累計期間	増減額	増減率	前第3四 半期連結 累計期間	当第3四 半期連結 累計期間	増減額	増減率
薬品 事業	日本	20,585	21,204	618	3.0%	4,164	4,204	40	1.0%
	アジア	11,056	12,533	1,476	13.4%	2,222	2,606	383	17.2%
	欧米	661	625	△ 35	△5.4%	205	186	△ 19	△9.3%
	セグメント間の 内部売上高 又は振替高	896	906	9	1.0%	250	421	170	67.9%
	計	33,200	35,269	2,069	6.2%	6,843	7,418	574	8.4%
装置 事業	日本	7,338	6,169	△ 1,169	△15.9%	316	△ 13	△ 330	△104.4%
	アジア	4,028	6,226	2,198	54.6%	101	618	516	506.6%
	欧米	98	31	△ 66	△67.7%	19	△ 5	△ 25	△126.5%
	セグメント間の 内部売上高 又は振替高	477	356	△ 121	△25.4%	50	182	131	257.2%
	計	11,943	12,784	841	7.0%	489	781	291	59.6%
加工 事業	日本	17,674	19,831	2,156	12.2%	3,465	4,158	692	20.0%
	アジア	7,459	8,622	1,162	15.6%	1,406	1,996	589	41.9%
	欧米	4,352	4,816	464	10.7%	313	457	144	46.0%
	セグメント間の 内部売上高 又は振替高	23	46	23	102.9%	104	110	5	5.8%
	計	29,509	33,317	3,807	12.9%	5,290	6,722	1,431	27.1%
報告セグメント計		74,653	81,371	6,718	9.0%	12,623	14,922	2,298	18.2%
その 他	日本	3,002	3,303	300	10.0%	210	188	△ 21	△10.1%
	アジア	93	68	△ 24	△26.7%	3	△ 43	△ 47	—
	欧米	—	—	—	—	—	—	—	—
	セグメント間の 内部売上高 又は振替高	817	864	46	5.7%	0	0	0	—
	計	3,913	4,235	321	8.2%	214	144	△ 69	△32.3%
合計		78,566	85,606	7,040	9.0%	12,838	15,067	2,229	17.4%
調整額		△ 2,215	△ 2,173	41	1.9%	△ 962	△ 964	△ 1	△0.2%
連結損益計算書計上額		76,351	83,433	7,081	9.3%	11,875	14,103	2,227	18.8%

所在地別セグメント情報

(単位：百万円)

所在地	売上高				営業利益			
	前第3四 半期連結 累計期間	当第3四 半期連結 累計期間	増減額	増減率	前第3四 半期連結 累計期間	当第3四 半期連結 累計期間	増減額	増減率
日本	51,893	53,879	1,986	3.8%	8,331	8,679	348	4.2%
アジア	22,727	27,499	4,772	21.0%	3,599	5,184	1,584	44.0%
欧米	5,112	5,480	368	7.2%	535	638	102	19.2%
合計	79,733	86,859	7,126	8.9%	12,467	14,503	2,035	16.3%
調整額	△ 3,381	△ 3,426	△ 45	△1.3%	△ 592	△ 400	191	32.4%
連結損益計算書計上額	76,351	83,433	7,081	9.3%	11,875	14,103	2,227	18.8%

(3) 四半期毎の業績の推移 (提出会社個別)

平成30年3月期 (提出会社個別)

(単位: 百万円)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通算
	29年4月～29年6月	29年7月～29年9月	29年10月～29年12月	30年1月～30年3月	29年4月～30年3月
売上高	10,693	11,745	11,572		34,011
売上総利益	4,104	4,076	4,594		12,775
営業利益	1,420	1,315	1,789		4,525
経常利益	2,730	2,177	2,195		7,103
税金等調整前当期純利益	2,746	2,164	2,192		7,104
当期純利益	2,059	1,623	1,644		5,328
総資産	103,793	108,857	108,679		—
純資産	75,402	79,467	81,036		—

平成29年3月期 (提出会社個別)

(単位: 百万円)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通算
	28年4月～28年6月	28年7月～28年9月	28年10月～28年12月	29年1月～29年3月	28年4月～29年3月
売上高	9,966	10,732	10,702	11,985	43,387
売上総利益	3,972	4,080	4,354	4,293	16,701
営業利益	1,283	1,232	1,568	1,342	5,426
経常利益	1,968	1,793	2,356	2,575	8,694
税金等調整前当期純利益	1,945	1,758	2,400	3,858	9,963
当期純利益	1,459	1,318	1,800	2,894	7,473
総資産	93,498	97,280	97,919	102,012	—
純資産	68,849	71,302	70,880	73,230	—

平成28年3月期 (提出会社個別)

(単位: 百万円)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	通算
	27年4月～27年6月	27年7月～27年9月	27年10月～27年12月	28年1月～28年3月	27年4月～28年3月
売上高	9,891	11,202	10,524	10,978	42,596
売上総利益	3,746	3,946	4,155	3,919	15,768
営業利益	1,068	1,246	1,458	1,028	4,802
経常利益	2,133	1,800	1,769	3,061	8,764
税金等調整前当期純利益	2,054	1,792	1,823	3,036	8,707
当期純利益	1,489	1,299	1,322	2,203	6,315
総資産	96,291	94,720	98,834	96,133	—
純資産	69,808	68,667	70,371	69,902	—